

サポセンだより

2016年 **1**月**12**日 発行:島根民医連 医系学生サポートセンター

〒693-0024 出雲市塩冶神前1-6-2

Fel:0853-21-3360 Email:bunsitu@bronze.ocn.ne.jp

臨床推論ワークショップ

その頭でたたかえ!~燃えるフィジカルアセスメント~

1月9日(土)に岡山大学で開催された、徳田安春先生をお招きした臨床推論ワークショップに参加しました。 島根からは学生14名が参加。岡山までの道中では、眞木医師、鈴木医師から学生へ向けて民医連医療と臨床推 論の導入部分のミニレクチャーを行いました。

臨床推論ワークショップでは、NHKの「総合診療ドクターG」に出演しておられる徳田安春先生が講師をして下さり、実り多いワークショップになりました。先生が実際に担当された患者さんの主訴から、鑑別を掘り下げていく形式で、学生は聞きたいことを一つずつ徳田先生に質問しながら、最終診断まで導いていきました。グループには学生と研修医、指導医がそれぞれ入り、どんな問診をしたらいいのか、どんな身体所見をとるのか、検査は何をすべきか、など熱のこもったディスカッションを行いました。

臨床推論の後は研修説明会を行い、松江の研修について眞木医師、鈴木医師、植医師から学生にアピールしました。これまで民医連について知らなかった学生も多く参加してくれ、「民医連の研修について初めて知り、充実した内容だと分かった」と感想をくれました。

臨床推論企画は学生からのニーズが高いので、今後、島根単独でも開催していきたいと思います。



独立行政法人地域医療機能推進機構 本部総合診療教育チームリーダー

◎学生の感想◎

- ●同じ4年生でマイナーな病名をスラスラあげていく人もいて、自分ももっと がんばらねばと刺激になった
- ●徳田先生の主導される臨床推論が非常に気持ちよく、ためになる内容であった。また中国・四国地方の他の学生や医師との交流ができてよかった
- ●行きのバスの中のレクチャーがよかった。何も知識がないよりはセミナーに 行く前に少しでも不安が取り除けたので助かった
- ●グループワークを通して分からない点をすぐに先輩方に教えてもらえつつ 頭を使いながら推論を進められたので、とても勉強になった
- ●様々な人の考えに触れることができ、貴重な体験だった。実際に患者さんを 診て勉強したい意欲が高まった



191号